



令和5年11月8日撮影 取手駅西口駅前交通広場整備状況

## 令和4年度決算報告

令和4年度の一般会計と特別会計を合算した歳出総額は、725億6,561万円でした。財源の効果的・効率的な活用に努め、重点項目として「魅力ある都市空間づくり」、「定住化促進」、「少子高齢社会への対応」、「安全・安心な教育環境の実現」などに取り組みました。  
1ページでは主な事業、2ページでは決算の概要をお知らせします。

問 財政課 ☎ 内線1630

## 令和4年度 主な事業

### ◆魅力ある都市空間づくり

- ▶取手駅北土地区画整理…13億2,376万5千円  
取手駅の西口駅前地区で、都市基盤の整備を進めました。主な事業の内容としては、駅前交通広場整備工事を実施しました。
- ▶桑原地区整備推進…1億1,154万円  
大規模な商業・業務施設を核とした新市街地の創出を目指し、まちの活力を高めるため、国や県などとの関係機関協議を進めるとともに、区画整理準備組合への支援を行いました。

### ◆少子高齢社会への対応

- ▶白山保育所外壁改修…4,273万5千円  
経年劣化した白山保育所の外壁を改修し、施設の安全性・耐久性の維持向上を図りました。
- ▶藤代地域包括支援センター増設…2,597万4千円  
高齢者の多様性・複雑化する相談ニーズに対応するため、新たに藤代地域包括支援センターを1カ所増設し、相談支援体制の充実を図りました。
- ▶取手駅構内エレベーター整備…9,072万3千円



### ◆新型コロナウイルス感染症および物価高騰対策

- ▶プレミアム付商品券…10億1,199万円  
市内商店で使えるプレミアム付商品券を発行し、地域での消費喚起と事業者支援を図りました。
- ▶給食費等の負担軽減…2,760万6千円  
食材費高騰による給食費への価格転嫁を避けるために相当額を措置することで、保育所・市立小・中学校などに通園・通学している保護者負担の軽減を図りました。
- ▶新型コロナワクチン接種…5億6,770万円4千円
- ▶子育て・非課税世帯への給付金…11億5,373万9千円



### ◆定住化促進

- ▶定住化促進住宅補助…3,173万6千円  
新築住宅の取得や中古住宅のリノベーションに対する補助を行い、子育て世代や市内就業者などの定住化促進を図りました。
- ▶わくわく取手生活実現事業…3,630万9千円
- ▶シティプロモーション推進…498万4千円

### ◆安全・安心な教育環境の実現

- ▶白山小学校校舎・体育館長寿命化改良…5億9,419万3千円  
老朽化の著しい白山小学校校舎・体育館の長寿命化改良工事を進め、安全かつ快適な教育環境の充実を図りました。
- ▶山王・桑原・井野台一丁目地区通学路整備…3,845万円  
通学路交通安全対策プログラムに基づき、児童・生徒が安全に通学できるように通学路の安全対策を行いました。



### ◆その他の事業

- ▶マイナポイント申し込み・マイナンバーカード交付支援…1,548万1千円  
消費活性化やマイナンバーカードの普及促進を目的として、マイナポイントの申し込みとマイナンバーカード交付申請の支援を行いました。
- ▶妊産婦・子育て女性の健康づくり…515万1千円  
妊産婦の健康課題(体力低下、メンタルヘルス悪化など)を総合的に解決するため、コミュニティ参加の機会を提供し、対面とオンラインによる「運動と相談一体型の教室」を実施しました。
- ▶出産・子育て応援相談…5,735万3千円  
安心して出産・子育てができる環境整備を進めるため、妊娠期から出産・子育てまでを一貫した伴走型相談支援と経済的な支援を一体的に実施しました。
- ▶地球温暖化対策推進…1,366万6千円

